

* 竹田市感染症情報(竹田市独自集計) *

令和7年第15週 (4月7日～4月13日)

4月

新型コロナウイルス感染症の報告がやや増加しました

竹田地域における今週の8医療機関(1医療機関休診中)の総数は8名と先週に比べやや増加しました。インフルエンザと同じように飛沫と接触で感染する病気です。感染予防のため、人ごみでのマスク着用と手指消毒、こまめに手洗いやうがいを行う事などを心がけてください。

咽頭結膜熱（プール熱）の報告がありました

竹田地域における今週の8医療機関(1医療機関休診中)から、1件報告がありました。初夏～夏のプールの使用が増える時期に流行し、主にアデノウイルスの感染が原因で発症します。予防には、手洗い・うがいを行うこと、タオルの共用を避けること、患者との密な接触を避けることがあります。

百日咳ご注意ください

全国的に百日咳の報告数が増加しています。第15週は大分県内で7名の感染報告があり、2025年1月からの累計報告数は11名となりました。百日咳は百日咳菌に感染して発症し、特有のけいれん性の咳発作を特徴とする呼吸器感染症です。特に乳幼児が感染すると重症化するおそれがあるため注意が必要です。主な感染経路は咳やくしゃみによる飛沫感染ですが、接触感染にも注意が必要です。咳が出るときはマスクを着用するなどの咳エチケットの徹底と、手指消毒や手洗いなどの基本的な感染対策が大切です。

また、予防接種が非常に重要です。定期予防接種として、生後2か月以降から計4回、5種（4種）混合ワクチンの接種を行うことで重症化を防ぐことができます。かかりつけ医またはお住まいの市町村窓口におたずねください。



(第15週)

(調査医療機関8か所の総患者数：ただし1医療機関は休診中)

疾患名 年齢	インフルエンザ			新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱（プール熱）	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘（みずぼうそう）	手足口病	伝染性紅斑（リンゴ病）	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	マイコプラズマ肺炎	麻疹（全数報告）	風しん（全数報告）	百日咳（全数報告）	つつが虫病（全数報告）
	A型	B型	不明																
0歳																			
1～3歳						1		1											
4～6歳																			
7～9歳																			
10～14歳																			
15～19歳								1											
20歳以上	1	1		8				4											
今週	1	1		8		1		6											
	2																		
70歳以上(再掲)				3															
先週		3		7				12											

